

# 図書館 だより 7月号

2022.7.1発行

発行者  
新宮東中学校

## 今月の本

### 「課題図書・指定図書」

読書感想文・感想画コンクールの課題図書および指定図書を展示しています。貸出もできます。どちらのコンクールも自由に選んだ図書での応募ができますが、課題・指定図書は、「中学生に読んで欲しい」という主催者からの気持ち



『セカイを科学せよ!』 安田夏菜/著 講談社 913ヤ

込められています。社会問題をテーマにした作品があるのも特徴です。裏面に詳細を載せています。

## 今月の防災本

新宮東中学校は、地域の防災拠点校です。



夏は天気急変しやすいです。もし電気やガスが止まったら、役立つレシポを知っておくと、心強いかもしれません。夏休み、忙しい中学校生活だとは思いますが、家族みんなで取り組んでみませんか？



『もしものときに役に立つ!防災クッキング!』 今泉ユコ/著 フレーベル館 369Y

## 4日～8日『読書の日』に参加しよう!!

学習委員会が行う図書館イベント、『読書の日』がはじまります!

読書は、学力向上をはじめ、たくさんのいいことがあります。今まであまり読書をしてこなかった人、オリエンテーション以降、図書館に行っていないという人、ぜひこの機会に図書館へ行きましょう! あなたにぴったりの本に、出会えるかもしれませんよ。

**ぴかりを  
さがせ**

図書館内に隠れている、東中のキャラクターぴかりさんをさがしてください。見つけて、本をかりた人は、すてきなしおりがもらえます。

**ブロック対抗!  
貸出冊数**

4日から8日までの、ブロック別の貸出冊数を競います。みんなで声をかけあって、図書館へ行こう!

**図書館  
川柳**

図書館に対する想いを5・7・5音に込めた川柳を掲示しています。気に入った句にはシールを貼ろう。

みんなできてね。まってるよ。

## 夏休みの本は、ひとり3冊まで

今年度は、返却期間を設けずに、夏休みの本の貸出が始まります。『読書の日』に借りた本は、そのまま、夏休みの本として読み続けることができます。(例:貸出日が7月4日の場合、返却日は8月29日)

7月11日以降は、借り換えが可能です。いつもよりたくさん借りることのできるこの期間を上手につかってくださいね。

夏休みの本貸出期間:7月4日(月)~7月20日(水)

夏休みの本貸出冊数:ひとり3冊まで(借り換えOK)

『読書の日』以前に借りた本は、7月8日までに必ず返却してください!!



## 7月の図書館スケジュール

『読書の日』は、昼休みに利用できるブロックが決まっています。朝と放課後はどの学年も利用できます。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 赤ブロック	5 青ブロック	6 黄ブロック	7 緑ブロック	8 全年	9 土曜授業
← 学習委員会「読書の日」楽しいイベントやっています!自分のブロックの日に来てくださいね! →						×
10	11	12	13	14	15	16
← 本の返却(7月1日までに借りた本は必ず返しましょう!「読書の日」に借りた本は8月28日までOK) →						
← 夏休みの本貸出期間 ひとり3冊 →						
17	18 海の日	19	20 終業式	21	22	23
		← 夏休みの本貸出(借り換えOK) →		×	×	
24	25	26	27	28	29	30
31	×	×	×	×	×	×
← 三者面談期間・ひがし塾あり。おじさんの看板が出ていたら、貸出できます。 →						

この表は、予定です。変更することもあります。

## 第68回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

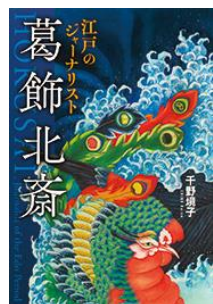


『セカイを科学せよ!』安田夏菜/著 講談社 913ヤ

すべてが規格外の転校生は「蟲」が大・大・大好き!! 日露にルーツを持つミハイルは、日米にルーツを持つ転校生・葉奈と科学部で一緒になり……。ミックスルーツの中学生たちが繰り広げるバイオロジカルコメディ!

『海を見た日』M・G・ヘネシー/作 杉田七重/訳 鈴木出版 933へ

里親制度に深く関わってきた作者は、制度の現状や、里子が直面する現実を明るみに出そうと考え、この物語を書きました。登場する子どもたちの、何があっても折れない精神に、きっと心をゆさぶられることでしょう。



『江戸のジャーナリスト 葛飾北斎』千野境子/著 国土社 721チ

今も世界で人気の江戸の絵師・葛飾北斎。作品はパスポートに、2024年には千円札にと大活躍です。印象派の画家を魅了した『北斎漫画』はアニメの元祖のよう。情報に鋭敏で謎多き天才の破天荒な生涯に独自の光を当て描く。

第68回青少年読書感想文全国コンクール ホームページより  
[HTTPS://DOKUSYOKANSOUBUN.JP/BOOKS.HTML#4](https://dokusyokansoubun.jp/books.html#4)

## 第66回西日本読書感想画コンクール指定図書



『キャンドル』村上雅郁/作 フレーベル館 913ム

ある日、螢一の頭に、突然女の子の記憶が流れ込んでくる。しだいに明らかになる記憶の主、花。親友の翔真と現実の花をさがすうちに、螢一は翔真を傷つけてきたことに気づく。世界中にある、あらゆる、友情は、絆は、いつ、どこで、どんなふうにも断ち切られても、なんらおかしくないんだ。一度失われた絆をとりもどそうと螢一の心に小さくてもたしかな炎がともる。

『マレスケの虹』森川成美/作 小峰書店 913モ

マレスケはハワイ島に暮らす14歳の日系二世の少年。「コニシ・ストア」を営むじいちゃんや姉たちと、平穏でおだやかな毎日を過ごしていた。ところが、突如として日本の真珠湾攻撃が始まり、マレスケとその家族は激動の太平洋戦争へと巻きこまれていく……。

戦争とは何か? 平和とは? 一人の少年が自分の生き方やアイデンティティーと正面から向き合い、成長していく姿を描く。



『私は大統領の奴隷だった』渋谷弘子/訳 汐文社 286シ

エリカ・アームストロング・ダンバー キャサリン・ヴァン・クリーヴ/著

初代大統領ワシントンは、大勢の奴隷を所有していた。能力が高く大統領夫人マーサから重用されていた女性オーナは、まるで家具でも贈るように、孫娘の「結婚祝い」として譲渡されそうになる。奴隷であることに疑問を感じ、逃亡を企てたオーナ。その後、彼女を待っていた人生とは……? 今こそ読みたい歴史の記録。

第66回西日本読書感想画コンクール ホームページより  
[HTTPS://SPECIALS.NISHINIPPON.CO.JP/CP/KANSOGA/BOOK.HTML](https://specials.nishinippon.co.jp/cp/kansoga/book.html)